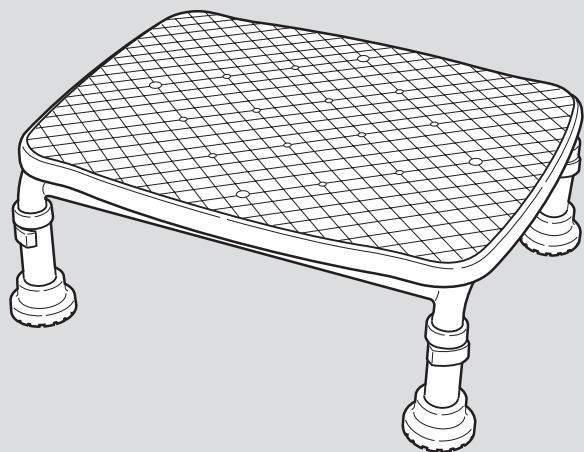
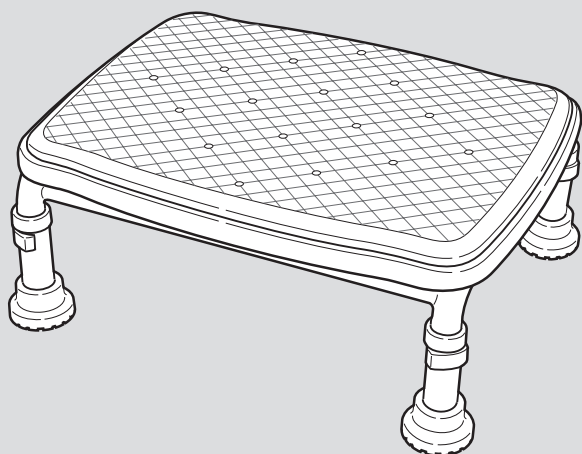




すべり止めシートタイプ



ソフトクッションタイプ

保存版
(保証書付)

SIAA
防カビ加工

ステンレス製浴槽台 R “あしぴた” シリーズ 取扱説明書

最大使用者体重：100kg

このたびはステンレス製浴槽台 R “あしぴた” シリーズをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。

なお、この取扱説明書（保証書）は大切に保管してください。

もくじ

必ずお読みください	安全上のご注意	1・2
	各部のなまえ	3
組み立てかた	組み立てかた	4
	設置方法	5
使いかた	使いかた ■ご使用の前に（点検） ■使いかた	6・7
	お手入れの方法	8・9
困ったとき	交換部品	10
	保証とアフターサービス	10
	保証書	11

安全上のご注意 必ずお守りください

この製品は、浴槽をまたぐときや浴槽内での立ち座りを安全に行うための製品です。それ以外の目的の使用はおやめください

ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

！ 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。   してはいけない「禁止」内容を説明しています。



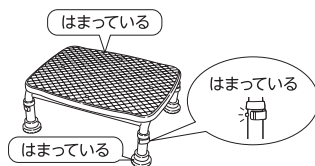
警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

設置前には、必ずはめ込みピン・吸盤付脚ゴムが差し込んであるか、ソフトクッションが外れていないか、天板がはまっているか確認すること

転倒やけがの原因になります。

詳しくは… 6 ページへ



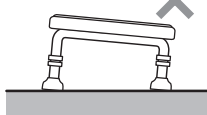
ソフトクッション裏面のすべての突起が奥までしっかり入っているか十分確認すること

ソフトクッションが外れ、転倒やけがの原因になります。

詳しくは… 9 ページへ

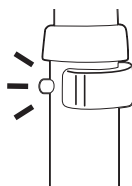
平らな床面に設置する場合、スライド支柱は4本とも同じ高さに調節して使用すること

4本すべてが同じ高さに調節されていないと、天板が傾き転倒やけがの原因になります。



はめ込みピンを差し込んだ後、必ず反対側からピンが出ているか確認すること

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



天板裏面のツメが本体のパイプにはまっているか、確認すること

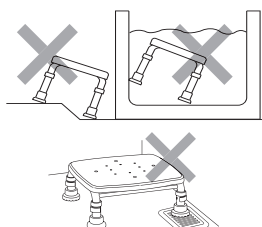
天板がガタつき、転倒やけがの原因になります。

詳しくは… 4 ページへ

浴槽台以外の目的では使用しないこと
けがの原因になります。

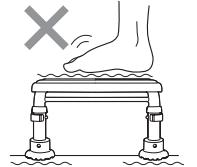
底部が平面でなかったり、排水溝の上など不安定な場所には設置しないこと

転倒やけがの原因になります。



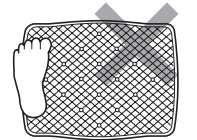
浴槽台と浴槽の底面にヌメリや汚れが付着したまま使用しないこと

滑って転倒やけがの原因になります。



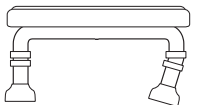
天面の端に足を置かないこと

本体が傾いたり、滑ったりして転倒やけがの原因になります。



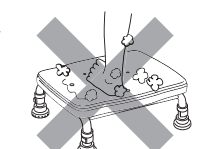
浴槽台を落下などで変形、破損させた場合は使用しないこと

転倒やけがの原因になります。



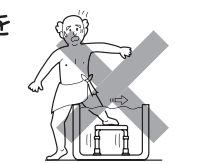
石けん等のついた足で、浴槽台に上がらないこと

転倒やけがの原因になります。



浴槽台の上で横方向に、強く力を加えないこと

本体が移動し、転倒やけがの原因になります。



体重が 100kg を超える方は使用しないこと

本体が破損し、けがの原因になります。



小さい小石のようなタイルが埋め込まれた洗い場では使用しないこと

滑りやすく、転倒やけがの原因になります。



分解や改造をしないこと

本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。



安全上のご注意

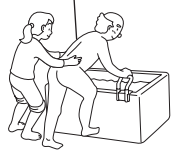


注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと
転倒やけがの原因になります。

ふらつきのある方など

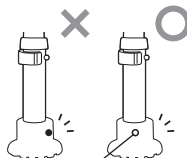


追い焚き付き給湯器や直焚き浴槽、お湯が循環している浴槽（24 時間風呂）で使用する場合は、湯沸かしが完了してから設置すること

プラスチックが変形又は破損し、転倒やけがの原因になります。

吸盤付脚ゴムと外キャップが支柱にしっかりはまっているか、確認すること

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



突起がはまっている

使用後は浴槽から取り出すこと

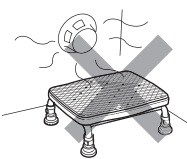
湯水につけたままではプラスチック、ソフトクッション等の劣化が早まり、変形又は破損して転倒やけがの原因になります。



沸き出し口に近い位置に設置したり、湯温が高温（60℃以上）の状態では設置しないこと

ソフトクッションやプラスチックが変形または破損し、けがの原因になります。

※蛇口の近くで使用される場合はやけどにお気をつけください。



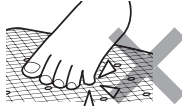
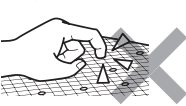
本体のすき間や天板の水抜き穴に手指や足指を入れないこと

指が抜けなくなり、けがの原因になります。

●本体のすき間



●天板の水抜き穴



温泉水や、入浴剤は使用しないこと
製品が劣化する原因になります。



塩素系薬剤による風呂水洗浄をしている浴槽には使用しないこと

製品が劣化する原因になります。
※通常の水道水では問題ありません。

人が座っている状態で製品を持って移動させないこと

本体が破損し、けがの原因になります。

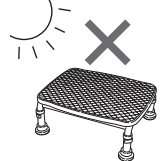


●お手入れ・保管時の注意●

塩ビ製フロアマット（床）の上に長期間放置しないこと

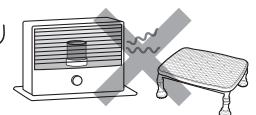
フロアマットや吸盤付脚ゴムが劣化および変色する恐れがあります。

屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと
劣化および変色の原因になります。



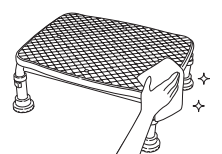
熱湯をかけたり、ストーブなどの火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。



浴槽台は、こまめに清掃すること

すべり止めシートやソフトクッション、吸盤付脚ゴムにカビやヌメリが発生し、汚れが取れなくなったり、滑って転倒やけがの原因になります。



お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと

塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと

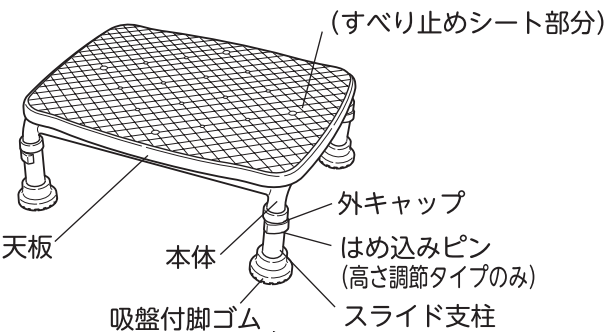
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



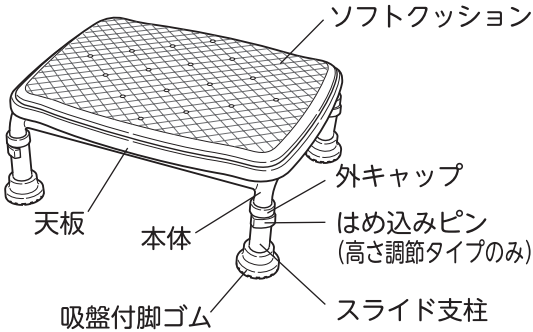
アルコール以外で消毒しないこと

各部のなまえ

すべり止めシートタイプ



ソフトクッションタイプ



脚ゴム裏面は、横滑りしにくい形状（格子形状）に、仮固定用の吸盤を採用しています。

すべり止めシートタイプ

品 名		サイズ	高さ調節	重 量	材 質
標準タイプ	10	幅41.5×奥行34×高さ10cm	無し	約 2.8kg	本体：ステンレス 天板：エラストマー／ポリプロピレン スライド支柱：ステンレス 外キャップ：EVA樹脂 はめ込みピン：ステンレス／ポリプロピレン 吸盤付脚ゴム：エラストマー（防カビ加工） 接続キャップ：ポリプロピレン
	12-15	幅41.5×奥行34×高さ12・15cm	有り	約 3.1kg	
	15-20	幅41.5×奥行34×高さ15・17.5・20cm	有り	約 3.3kg	
	17.5-25	幅41.5×奥行34×高さ17.5・20・22.5・25cm	有り	約 3.4kg	
	20-30	幅41.5×奥行34×高さ20・22.5・25・27.5・30cm	有り	約 3.6kg	
ジャストタイプ	ジャスト 10	幅36×奥行34×高さ10cm	無し	約 2.4kg	
	ジャスト 12-15	幅36×奥行34×高さ12・15cm	有り	約 2.7kg	
	ジャスト 15-20	幅36×奥行34×高さ15・17.5・20cm	有り	約 2.9kg	
	ジャスト 17.5-25	幅36×奥行34×高さ17.5・20・22.5・25cm	有り	約 3.0kg	
	ジャスト 20-30	幅36×奥行34×高さ20・22.5・25・27.5・30cm	有り	約 3.2kg	
ミニタイプ	ミニ 10	幅33×奥行30×高さ10cm	無し	約 2.2kg	
	ミニ 12-15	幅33×奥行30×高さ12・15cm	有り	約 2.5kg	
	ミニ 15-20	幅33×奥行30×高さ15・17.5・20cm	有り	約 2.6kg	

ソフトクッションタイプ

品 名		サイズ	高さ調節	重 量	材 質
標準タイプ	ソフト 10	幅41.5×奥行34×高さ10cm	無し	約 2.6kg	本体：ステンレス 天板：ポリプロピレン ソフトクッション：EVA樹脂 スライド支柱：ステンレス 外キャップ：EVA樹脂 はめ込みピン：ステンレス／ポリプロピレン 吸盤付脚ゴム：エラストマー（防カビ加工） 接続キャップ：ポリプロピレン
	ソフト 12-15	幅41.5×奥行34×高さ12・15cm	有り	約 2.8kg	
	ソフト 15-20	幅41.5×奥行34×高さ15・17.5・20cm	有り	約 3.0kg	
	ソフト 17.5-25	幅41.5×奥行34×高さ17.5・20・22.5・25cm	有り	約 3.2kg	
	ソフト 20-30	幅41.5×奥行34×高さ20・22.5・25・27.5・30cm	有り	約 3.3kg	
ジャストタイプ	ジャストソフト 10	幅36×奥行34×高さ10cm	無し	約 2.3kg	
	ジャストソフト 12-15	幅36×奥行34×高さ12・15cm	有り	約 2.6kg	
	ジャストソフト 15-20	幅36×奥行34×高さ15・17.5・20cm	有り	約 2.8kg	
	ジャストソフト 17.5-25	幅36×奥行34×高さ17.5・20・22.5・25cm	有り	約 2.9kg	
	ジャストソフト 20-30	幅36×奥行34×高さ20・22.5・25・27.5・30cm	有り	約 3.1kg	
ミニタイプ	ミニソフト 10	幅33×奥行30×高さ10cm	無し	約 2.1kg	
	ミニソフト 12-15	幅33×奥行30×高さ12・15cm	有り	約 2.3kg	
	ミニソフト 15-20	幅33×奥行30×高さ15・17.5・20cm	有り	約 2.5kg	

廃棄上のご注意 おすまいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。

SIAA
防カビ加工
JP0512240A0005U

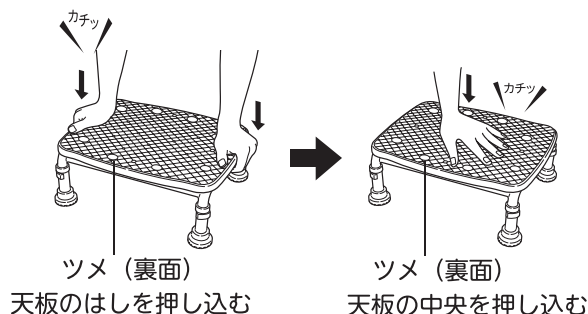
SIAA 防カビ剤ポジティブリスト第JP0501016A0001P号使用
防カビ加工部位：吸盤付脚ゴム
防カビ加工方法：練りこみ

⚠
注意事項

- ・防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- ・防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- ・使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- ・SIAA の安全性基準に適合しています。

組み立てかた

天板を本体にはめる



天板をはめるときは、本体に天板を置き、天板裏面の全てのツメをはめて、組み立ててください。

※パイプがはまったときにカチッと音がします。

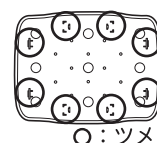
※本体と天板の取り外しかたは、P.8をご確認ください。



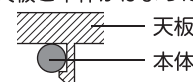
注意 天板裏面の全てのツメが本体のパイプにはまっているか、確認すること

天板がガタつき、転倒やけがの原因になります。

天板の裏面



天板と本体がはまった状態



高さを調節する

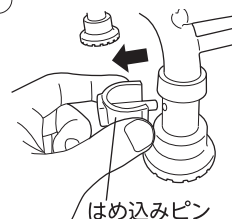
(高さ調節仕様の製品のみ)

① スライド支柱に差し込んであるはめ込みピンを外します。

※出荷時の天板の高さはそれぞれ以下の通りです。

12-15	12 cm
15-20	15 cm
17.5-25	17.5 cm
20-30	20 cm

①

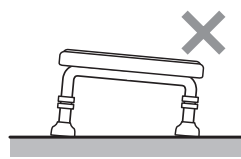


② スライド支柱をスライドさせ設定したい高さの穴に合わせます。

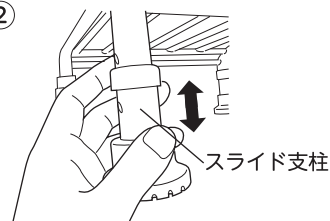


注意 平らな床面に設置する場合、スライド支柱は4本とも同じ高さに調節して使用すること

4本すべてが同じ高さに調節されていないと、天板が傾き転倒やけがの原因になります。



②

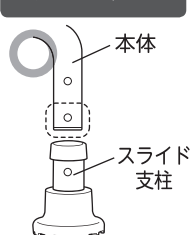


ご注意

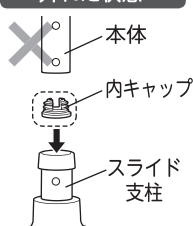
スライド支柱を本体から抜いてしまうと内キャップがスライド支柱の中に残ってしまう場合があります。

外れた内キャップは、本体の元の位置に、はめ直してください。

○正しい位置

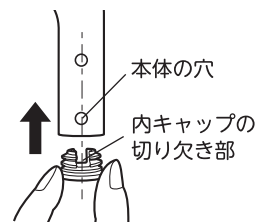


×内キャップが外れた状態



※浴槽台 12-15 の場合は、内キャップの切り欠きと本体の穴の位置を合わせてはめてください。

穴の位置が合っていないと、はめ込みピンをはめることができません。

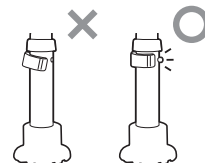


③ はめ込みピンをはめます。

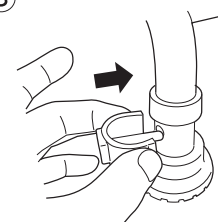


注意 はめ込みピンが4カ所すべてに差し込んであり、ピンが反対側から出ているか確認すること

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



③



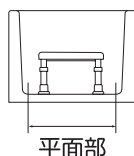
設置方法

- 浴槽台が自重で沈むため、木製などの吸盤が付かない浴槽にも取り付けができます。

1 浴槽内に設置する場合

設置例

浴槽底面の平面部を確認して設置してください。



平面部

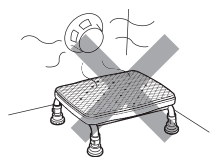
42cm 以上	36cm 以上	33cm 以上
標準タイプが設置できます。	ジャストタイプが設置できます。	ミニタイプが設置できます。



注意

沸き出し口に近い位置に設置したり、湯温が高温（60℃以上）の状態では設置しないこと

ソフトクッションやプラスチックが変形または破損し、けがの原因になります。
※蛇口の近くで使用される場合はやけどにお気をつけください。



排水口の近くに設置する場合は、止水栓の鎖に注意すること

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。

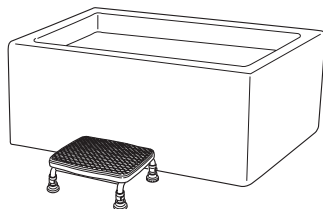


※製品を浴槽から取り外すときは、本体ごと取り外してください。天板のみを持つと、天板と本体が外れる場合があります。



2 洗い場に設置する場合

- 浴槽台が、安定する位置に設置してください。

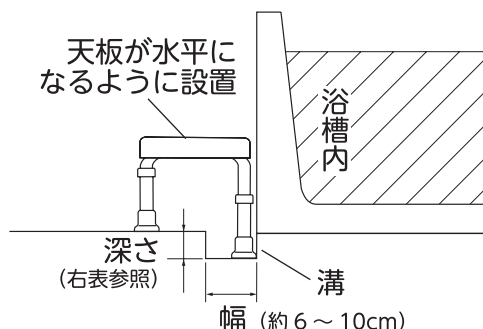


警告

小さい小石のようなタイルが埋め込まれた洗い場では使用しないこと



- 洗い場に溝がある場合は、スライド支柱の長さを変えることにより、設置が可能です。
※高さが 10 cm の製品は高さ調節ができないため、溝がある洗い場には設置できません。



※対応溝深さの表を目安にしてください。

品 名	対応溝深さ
浴槽台 12-15 の場合	3cm
浴槽台 15-20 の場合	2.5cm / 5cm
浴槽台 17.5-25 の場合	2.5cm / 5cm / 7.5cm
浴槽台 20-30 の場合	2.5cm / 5cm / 7.5cm / 10cm

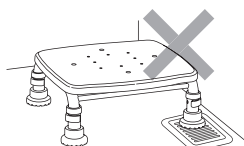


注意

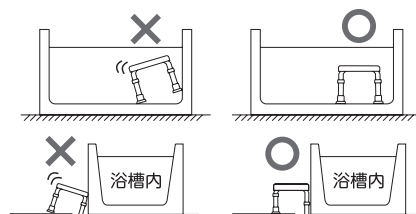
上記寸法以外の溝深さの洗い場では、踏み台として使用しないこと

浴槽台が不安定になり、転倒やけがの原因になります。

排水溝のフタの上に吸盤付脚ゴムが乗らないように設置すること
ガタつき、転倒やけがの原因になります。



天板が水平になるように設置すること
ガタつき、転倒やけがの原因になります。



使いかた

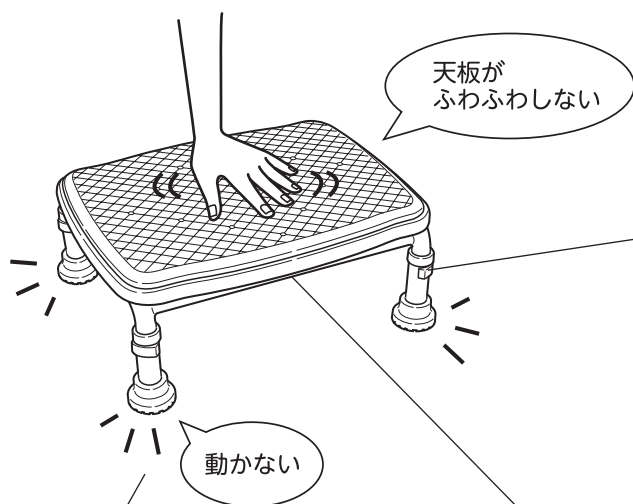
ご使用の前に

(点検)

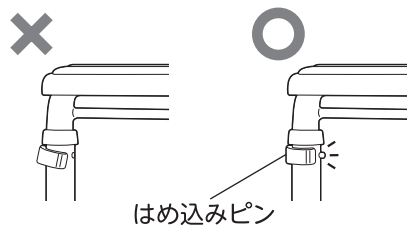
浴槽台がずれたり、ガタついていないか、必ず点検してください。

確認方法

浴槽台を軽く押し、ゆらして確認する。

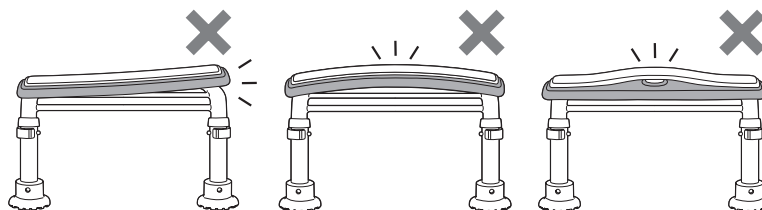


はめ込みピンが奥まではまっていること（4ヶ所）



- ・平らで安定した場所に置くこと
- ・ヌメリがないこと

天板部分がふわふわしたり、不自然にふくらんでいないこと



・天板の端がはまっていない

・天板の中央がはまっていない

・ソフトクッションが完全にはまっていない

天板やソフトクッションを
押しはめなおす

詳しくは…8ページへ

※ご使用になる前に必ず浴槽台が動かないかご確認ください。

以上の対応で浴槽のガタつきやずれが直らない場合は、ただちに使用を止め、お買い上げの販売店や弊社お客様相談室までご相談ください。

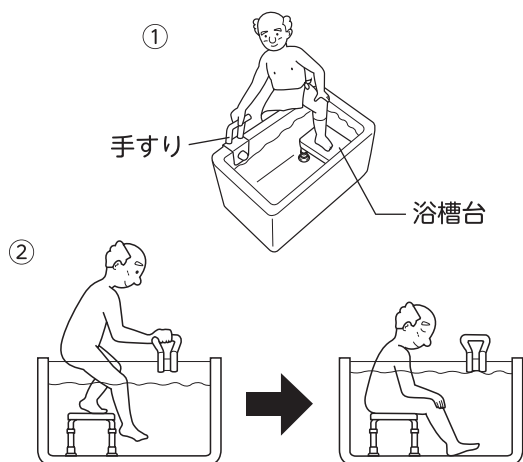
(お客様相談室電話番号：0120-86-7735)

使いかた

使いかた

入浴動作は体の安定を確認しながらゆっくりと行ってください。

1 浴槽内に設置した場合の使いかた（浴槽台として使用する場合）

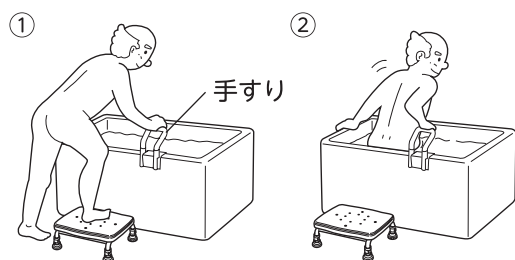


①浴槽のふちや手すりなどを持って身体の安定を確認し、片足ずつゆっくりと浴槽台にのせます。

②浴槽台から片足ずつゆっくりと浴槽内に足を移し、静かに座ってください。

③浴槽から出るときは、入るときと逆の手順で行ってください。

2 洗い場に設置した場合の使いかた（踏み台として使用する場合）

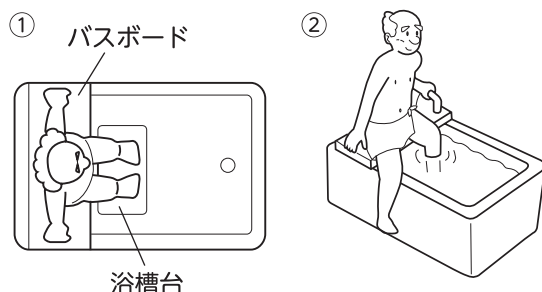


①浴槽のふちや手すり等を必ず持って身体の安定を確認し、片足ずつゆっくりと浴槽台に上がってください。

②身体の安定を保ちながら、片足ずつゆっくりと浴槽内に足を移してください。

③浴槽から出るときは、体の向きを変え、入るときと逆の手順で行ってください。

3 バスボードと併用する場合



①バスボードと平行に足をおろす場所に設置してください。

②バスボードに座り、浴槽台に足を移してください。



入浴動作は身体の安定を確認しながらゆっくり行うこと

転倒や、けがの原因になります。

石けん等のついた足で浴槽台に上がらないこと

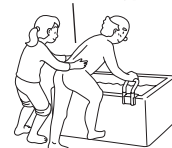
転倒や、けがの原因になります。



使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと

転倒やけがの原因になります。

ふらつきのある方など

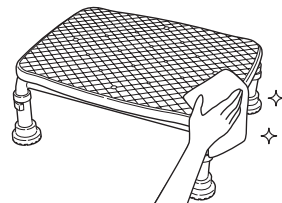


お手入れの方法

- 浴槽台は、長時間、水中や湿気にさらされると、湯あか等でカビやヌメリが生じやすくなります。使用後は浴槽から取り出し、こまめにお手入れしてください。

本体の洗浄

- 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませ、汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、かげ干しか、乾いた布で空ぶきしてください。
- 消毒を行う場合はアルコールを使用してください。

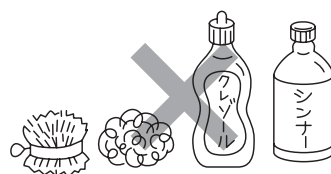


注意

●お手入れの際は、タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと

●塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと

プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



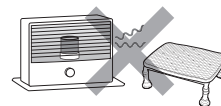
●屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因になります。



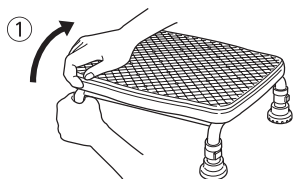
●熱湯をかけたり、ストーブなどの火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。



部品ごとのお手入れは、下記の手順に従ってください。

1 本体と天板の取り外し方法・取り付け方法



①本体を押さえ、天板のはしに指をかけて外してください。

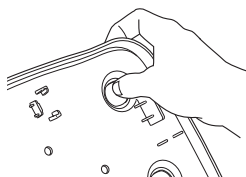
②天板をはめるときは、P.4 に従ってはめてください。

詳しくは…4 ページへ

お手入れの方法

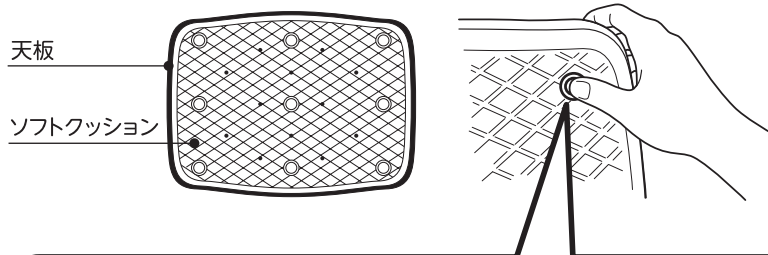
2 天板とソフトクッションの [取り外し・取り付け] 方法〈ソフトタイプのみ〉

①



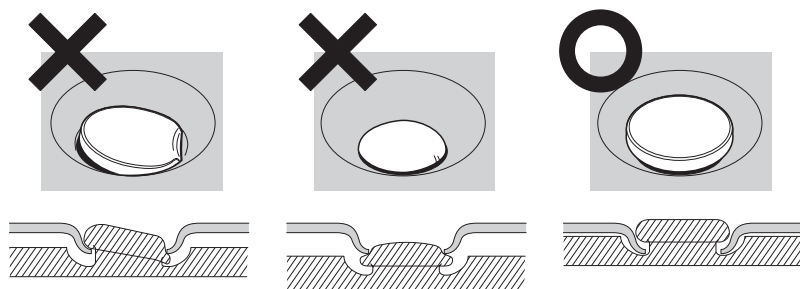
①天板裏面から、ソフトクッションの突起を押すとソフトクッションが外れます。

②



②天板とソフトクッションを合わせます。
ソフトクッションの表面の◎印 (9 か所) を1 か所ずつ押して、天板にソフトクッションをはめ込んでください。

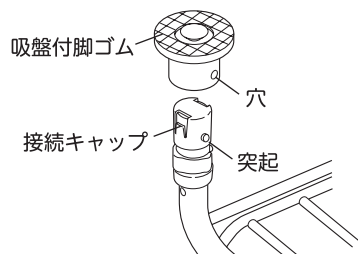
③天板の裏面から全てのソフトクッションの突起が完全にはまっていることを確認してください。



⚠
警告

天板の裏面から、ソフトクッション裏面の突起が全て奥までしっかり入っているか、十分確認すること
中途半端にはまっていると、ソフトクッションが外れ、転倒やけがの原因になります。

3 吸盤付脚ゴムの取り外し方法・取り付け方法



①吸盤付脚ゴムは本体を押さえてゆっくり引っ張ると外れます。
※ねじりながら外すと接続キャップも外れるのでご注意ください。

②吸盤付脚ゴムをはめる時は、接続キャップの突起と吸盤付脚ゴムの穴の位置をあわせてはめ込んでください。

⚠
注意

吸盤付脚ゴムが接続キャップの突起にしっかりと
はまっているか十分確認すること

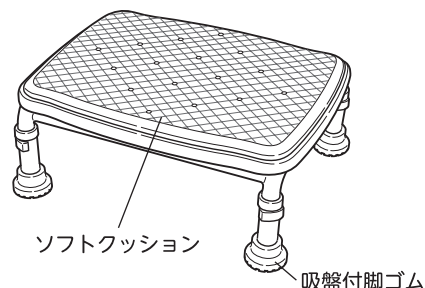
突起と穴がずれていたり
中途半端にはまっていると
本体がガタつき、転倒
やけがの原因になります。



吸盤付脚ゴムの吸盤が付きにくくなったら
交換すること
浴槽台が滑って、けがの原因になります。

交換部品

- 吸盤付脚ゴム、ソフトクッションは消耗品ですので、汚れたり、破損した場合はお買い求めになられた販売店にご相談ください。



保証とアフターサービス (よくお読みください)

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ
商品の仕様等に関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書(取扱説明書)を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の

月～金 9:00～17:00

(12:00～13:00 は除く)

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、異常電圧、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) クッションや吸盤付脚ゴムなど消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒 ご芳名 TEL
★販売店	住 所 〒 店 名 TEL

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直にお買い上げの販売店にお申し出ください。

この保証書はご使用できません

■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階
FAX (03)3502-1452

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

18.01 910768-5